

共に仕えるために

世界宣教の日 10月6日
2024-2025



日本基督教団世界宣教委員会

はじめに

世界宣教委員長 廣石 望

2023年10月29日、加藤誠牧師が逝去されました。2010～2022年の間、加藤牧師は世界宣教担当幹事として世界中を飛びまわって派遣宣教師の皆さんを支援されたので、直接交流のあった方々も多いと思います。また2024年1月17日、ドイツの連帯福音宣教会(EMS)の東アジア担当であったルツ・ドレッシャー Lutz Drescher 牧師が逝去されました。先達の方々の貴い働きをおぼえて、神に感謝します。

ご存じのように現在教団の宣教部には担当幹事がおりません。そのため世界宣教の役割は、総幹事と世界宣教委員会が分担して担うかたちになっています。具体的には網中彰子総幹事の下で、雲然俊美教団議長、前世界宣教委員長である西之園路子牧師、そして現委員長の私などが必要な会議にでかけたり、代表や委員を派遣したり、あるいは海外からの使節団を迎えるなどしています。

コロナ・パンデミックが明けて、海外との交流は一挙に再開された趣があります。私自身も先日、米国長老教会(PCUSA)の総会に、小部会の議案審議から総会まで参加しました(6/24-7/4)。議事以外には、とりわけ現在の紛争地域から来た関係諸教会の代表者や海外派遣宣教師たちと交流できたことが有益でした。また秋から半年間、本務校の研究休暇でドイツに滞在するのを利用して、当地のいくつかの宣教会議に出向く予定です。

こうした教会間交流の一方で、派遣宣教師の皆さんには、もちろん現場での日々の、地道な宣教活動があります。その具体的な内容は、地域やコミュニティのあり方によって非常に多様でしょう。上述したPCUSAの総会が開催された米国ユタ州ソルトレークシティには、100年以上の歴史をもつ日本人教会があり、和太鼓の演舞が披露されました。教会には今でも日本語話者がおられますぐ、すでに4-5世の時代であり、現牧師はドイツ人の方でした。その教会を会場に開かれた、アジア言語を話す諸教会の会合に参加し、そうした交流が同一教派内部だけでなく、エキュメニカルに行われることも重要だろうと感じました。

復活者キリストは「私が来たのは羊が命を得るため、しかも豊かに得るためにある」(ヨハネ10:10)と告げます。このみ言葉に応えて仕える宣教師の皆さんを引き継ぎ支援し、よい後継者を育成し、できれば新しく宣教師を派遣できる教会であり続けたいと、私たちは願います。派遣宣教師の皆さまの幅広い働きの上に、神の祝福が豊かに溢れますよう祈りを合わせます。

日本基督教団派遣宣教師・関係教会

(2024年7月現在)

アジア

◎ 三浦照男〔インド・アラハバード〕	6
…2004年就任、サム・ヒギンボトム農工科学大学	
◎ ベルトラン小川文子〔フィリピン・ボホール〕	7
…2012年就任、ボホール・ゴスペル・サチュレーション・プロジェクト	
◎ うすきみどり〔台湾・台北〕	8
…2006年就任、国際日語教会	
◎ 高井ヘラー由紀〔台湾・台南〕	9
…2018年就任、台南神学院	
◎ クアラルンプール日本語キリスト者集会〔マレーシア・クアラルンプール〕	15

北アメリカ

◎ 久山康彦〔米国・カリフォルニア州ロスアンゼルス〕	10
…1988年就任、ウェスト・ロスアンゼルス合同メソジスト教会	
◎ 森谷和夫〔米国・アラバマ州バーミングハム〕	11
…2003年就任、ファースト長老派教会	
◎ 正木義道〔カナダ・マニトバ州ウィニペグ〕	12
…1974年就任、ノックス合同教会名誉牧師／カナダ臨床牧会教育学会教授	
◎ シカモア組合教会・日語部〔米国・カリフォルニア州エルセリート〕	15
◎ パイン合同メソジスト教会〔米国・カリフォルニア州サンフランシスコ〕	15
◎ ウェスレー合同メソジスト教会〔米国・カリフォルニア州サンノゼ〕	15
◎ ユニオン日本語教会〔米国・ニューヨーク州スカースデール〕	15
◎ 日本人特別牧会〔米国・ニューヨーク近郊 ニュージャージー州北部〕	15

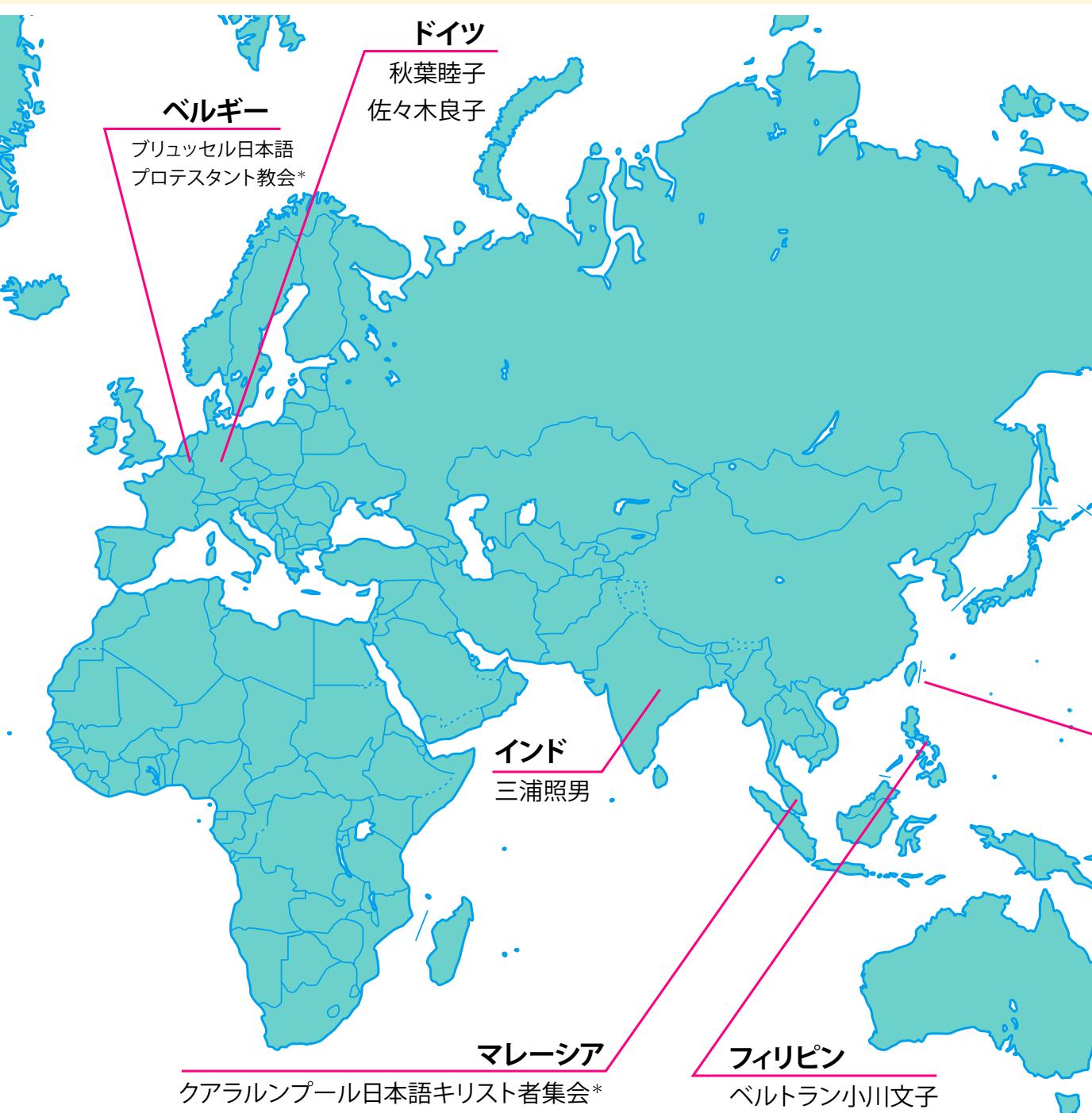
南アメリカ

◎ ラ・グロリア教会〔ボリビア・サンタクルス〕	15
◎ ピラポ自由メソジスト酒井兄姉記念教会〔パラグアイ・ピラポ〕	15

ヨーロッパ

◎ 秋葉睦子 [ドイツ・ベルリン]	13
…2005年就任、ベルリン日本語教会	
◎ 佐々木良子 [ドイツ・ケルン]	14
…2016年就任、ケルン・ボン日本語キリスト教会	
◎ ブリュッセル日本語プロテスタント教会 [ベルギー・ブリュッセル]	15

日本基督教団



派遣宣教師 一覧

(2024年7月現在) *印は関係教会です。



三 浦 照 男

Teruo Miura



明治の末期、サム・ヒギンボトム農工科学大学はアメリカ長老派教会の宣教師、サム・ヒギンボトム博士によって設立されました。日本基督教団から派遣された牧野一穂氏は、1975年、農学部の中に草の根で働く農村指導者を養成するためにノンフォーマル教育センターを設立、農村で働くリーダー養成を開始しました。牧野氏が引退された2004年に、私が彼の仕事を引き継ぎ、現在に至っています。

3年間コロナ禍で中止になっていた10ヶ月間研修(SCSAD)コースを2023年6月に再開できました。北東インドから3名、医療女子修道会より2名、国軍の攻撃に晒されているミャンマー少数民族地域より2名、日本より1名が参加しました。北東インドの学生1名が病気のため退学となりました。3月下旬に卒業した7名はそれぞれの地域に戻り、草の根で農村開発活動に従事しているとの報告を受けています。

マキノスクールのキャンパス内にあるアラハバード有機農業組合の精米場、食品加工場、そして農村女性のための縫製作業場は、研修を受ける方たちにリアリティーのある実習や学びの機会を提供しています。他県や多国からの参加者の研修に用いることによって、多くの方々に貴重な経験、知識や技術そして運営方法等を伝えています。更にマキノスクールの研修がインドという多様な文化や宗教が共存する社会環境、様々な国籍の者同士が、学び合い、切磋琢磨することで、キリスト教の精神一隣人を愛すること、異なることへの敵意よりは理解を、争いよりも和解を心に刻んで生きることが重要であることを伝えています。平和と共存、そして正義ある社会環境をつくるための一助となることを願って実施しています。2024年度も同様の地域から新たな研修生がマキノスクールに集います。

お祈り、ご支援、ご協力くださるようお願い致します。



Dr. Teruo Miura, Dean
Makino School of Continuing and Non-Formal Education
Sam Higgingbottom University of Agriculture, Technology & Sciences
Prayagraj (Allahabad) 211007 U.P. India
Phone/FAX : +91-532-2684306
Mobile : +91-894-8101373
Email : teruomiura@ashaasia.org

アーシャ=アジアの農民と歩む会

<http://ashaasia.org>



PHILIPPINES

ボホール・ゴスペル・サチュレーション・
プロジェクト（2012～）

ベルトラン小川文子

Beltran Ayako Ogawa

ガマリエル Jr.（通称ガム）

Gmaliel.Jr

ガマリエル三世（通称在）

Gamaliel III

花・望・琉火

Hana Noah Lucas



皆様、いつもお祈りを本当にありがとうございます。おかげさまで主に守られ、家族ともども元気にフィリピンにて主に仕えております。

フィリピンの真ん中、海の美しいボホール州に住んで13年ほどになります。現在のクリリスト・ザ・ヒーラー・メトロボホール教会の牧師夫妻として仕えて7年が経ち、かつての小学生たちも成長して今や教会を支えています。結婚したり親になった女の子たちは「ママ友」にもなりました。我が家は漸く子どもたちが大きくなり私も動きやすくなり、祈ってきた「ベビーケア（託児）ルーム」の準備に今励んでいます。働けずに困っている貧しいお母さんたちを支える場所作りです。軌道に乗るようにお祈り下さい。

クリリスト・ザ・ヒーラー国際宣教運動は、約10年前にフィリピン南部のダバオ市で100名ほどの教会が急速に成長して始まりました。教会の洗礼式では、1回に約3千人がビーチで洗礼を受けていますが、これが一度きりではなく年に4回あり、更にそれが10年間続いています。これはすごい！ということでこの働きに参加した教会がボホールに3つあり、そのうちの一つである私たちの教会が7つに分かれ、ボホールのクリリスト・ザ・ヒーラー教会は10教会となりました。

私たちは監督として7つの教会を巡りつつ、合同集会でメンバーケアと訓練に励んでいます。しかし、教会が分かれて各地で礼拝をするようになり、各教会も困難を覚えたため、大人数で大規模な企画ができる環境から、メディア伝道の規模などを縮小しなければなりませんでした。各教会が苦境をようやく通り抜けようとしています。ここを克服して御国を拡大できるようにお祈り下さい。

そんな中、ダバオの教会にもう一度行って学ぶことになり、日本の方々にも「リバイバルを体験しに来ませんか？」と呼びかけたところ、数名が参加してください、とても喜んでくださいました。ミンダナオ東部からの参加者もあり、ボホールに500教会、ミンダナオ東部に200教会をというビジョンが与えされました。

今後も日本とフィリピンのよいものを分かち合う祈りの旅や宣教旅行、ホームステイ等の企画をしたいと思っています。バーチャルツアー等お役に立てることがあればどうぞお声かけください。現在「英語を学び赤ちゃんと遊ぶ」ボランティアも大募集中です！ 皆様のお祈りに心より感謝して、祈りつつ。

Rev. Ayako Ogawa Beltran
0111-E Bukid Dr., Booy District, Tagbilaran City,
Bohol 6300, Philippines
Phone : +63-909-3779209
Email : beltranmission@gmail.com

ブログ

<https://revivaliscoming.seesaa.net/>



うすき みどり
Midori Usuki



平安♪いつもお祈りと励ましのカードやお便りをありがとうございます。

今年1月の能登半島地震には、台湾基督長老教会はじめ、台湾の多くの教会が日本のために祈りを捧げ、支援金を送ってくださいました。台北の私たちの教会関係でも北陸出身の方々が少なくなく、支援復興バザーをした際、多くの支援が集まりました。

その後4月には台湾北東部の花蓮で大地震が発生し、日本の皆様からたくさんの連絡や励まし、また日本基督教団の教会や教区から献金送付先等のご相談をいただきました。

東日本大震災時には、「『我が同胞』があんな目に遭っている！」と台湾の高齢者が口にされていた日本語が忘れられません。自然災害自体は喜ぶことはできませんが、その後、災害等の度に互いの地や顔を思い浮かべながらの祈りと協力に、主の深い導きを思います。

同時に今、台湾では日本宣教を志す青年や壮年の方々が次々と起こされています。

日本語学習者は、日本語の讃美歌や聖書にネットやアプリを通じて触れる機会が多くなったため、日本語での福音もぐっと広がりやすくなっています！

4年前から地域の日本人の料理教室や合唱団の活動などに教会を使っていただけるようになり、毎週数十名の日本人の方々が出入りしてくださっています。次第に教会学校や教会行事にも参加したり、お手伝したりしてくださるようになりました。

改めて日本はキリスト教主義学校が多く、人生のどこかでキリスト教の教えや、聖書、讃美歌に触れる方が多くいると感じています。その方々が海外生活で讃美歌や聖句、主の祈り等に触れると、懐かしく感じてくださるので。主の深いご計画に感謝します。

祈りの課題

- ・台湾で福音を待たれている方に福音を届けられますように。
- ・日本統治時代の方々とできるだけ長く、一緒に祈りや讃美の時が持てますように。
- ・各国有事の緊張感ある中、各国為政者に神の働きかけがありますように。



111-52 台湾台北市中山北路六段 728 巷 9 弄 3 之 1 号 2F

台湾基督長老教会 国際日語教会内

電話 : +886-(0)963-148835

MAIL : shalommidori@gmail.com

教会 HP

<https://nichigo-church.com/>



TAIWAN

台南神学院（2018~）

高井ヘラー由紀

Yuki Takai-Heller

ヘラー・ダニエル

Daniel Heller

ジョナサン恒基・ジェームズ彰基

Jonathan Koki

James Shoki

エミリー幸

Emily Sachi



皆様こんにちは。南神神学院（台南神学院の正式名称）では、今年11月に政府による認可後初の実地訪問審査が予定されており、その準備のために教職員が忙しい日々を過ごしています。私も少なからず心身の疲労を感じていますが、体調を崩すことなくこの1年の働きを全うすることができましたことを、皆様のお祈りのお支えによるものと、心から感謝しています。11月に向けてまだまだ教職員の努力が続きます。

この一年は、私と同じく教会史を専門とする新任の先生が加わったことに伴い、新たに「アジアキリスト教史」を教えることになり、西洋中心の教会史観から180度転換して、全く異なるキリスト教の歴史を学生たちと辿る中で、宣教についての新たな理解が与えられた1年でした。秋には3年ぶりに担当する「宗教と社会」の授業で、社会問題とりわけ資本主義の問題を扱う予定です。

図書館の方は、蔵書を新分類法で整理し直すために臨時職員を今年度の卒業生の中から迎え、いよいよデータ入力が始まります。そして2年後の夏に図書館を閉館して全蔵書を並べ替える予定です。主の力と知恵が日々図書館の上にあり、この計画が実現できますよう、どうぞお祈りください。

家族は引き続き守られ、長男が1月からアメリカの大学に進学、次男と長女は引き続き台南市内の学校に通っています。昨年秋以来、英語教会TICCにSOSの連絡をしてきたオランダの方をフォローしていますが、夫のダニエルが多くの時間を割いて彼を支えています。

台湾では今年5月に民進党の賴清德総統と蕭美琴副総統が当選しましたが、議員は野党多数なのでねじれ国会となり、親中国の国民党が中心になって国会を混乱させるような議案を次々に強行採決するという事態に陥っています。中国による侵略が国会の内側から事実化することを懸念する市民たちは、5月に大規模なデモを連日行い、神学院の学生・教職員も参加しました。台湾の上に主の守りと顧みがありますよう、どうぞ切にお祈りください。



701 台南市東區青年路 360-15 號

高井ヘラー由紀女士

Phone : +886-6-2371291 #220

Mobile : +886-901-480306

Email : hiyukiheller@gmail.com

台南神学院
<http://www.ttcs.org.tw>





ウェスト・ロサンゼルス合同メソジスト教会
(1988 ~)

久山 康彦・啓子

Yasuhiko Kuyama

Keiko

ロサンゼルスのミニストリーは距離との戦いです。月2回の礼拝の中に1回は、オレンジ郡まで往復3時間のドライブになります。現在、日本語を話せて運転できる牧師の数は非常に少なくなっていて、ズームなどを使いながら礼拝を続けていますが、やはり月に1回はアーバインまで出かけます。また、ウェスト・ロサンゼルス合同メソジスト教会の訪問も点在する会員の訪問と病床訪問が中心です。

財務理事を務める教区財団の仕事は日本ではあまり聞かないものです。年会で売却した不動産の利益の一部をファンド（基金）として管理しその運用益をミニストリーに使います。財務理事の仕事は証券管理会社と協力して、投資しているファンドの状況を見極めて調節し、どの程度のお金をミニストリーに使えるかを理事会に報告することです。勿論、マーケットは流動的ですが、株式や債権を織り交ぜたファンドで比較的安定的に収益をあげます。この利益で、教会の運営する食糧配給プログラム、経済的に困窮する地域のサマー・キャンプ、新しいミニストリーを始めようとする教会への資金支援やそのリーダーの教育、育成を行います。アメリカの教会は、多くの基金を利用することによって、コミュニティーの必要とされるミニストリーを支援し新しい人材を育てているのです。

耐震工事を続けてきたリトル東京の低所得高齢者施設は工事がほぼ完成しています。約400名の居住者は新しい施設に喜んでおり、並行して立ち上げたコミュニティーの為の財団も新しいプログラムへの投資を始めています。これらの運営を更に軌道にのせるのにあと2、3年はかかると考えています。

私のライフワークであるボーイズタウンのプログラムは、日本国内で更に放課後デイサービスをいくつか始める計画です。9月には発達支援に関わる指導者へのスーパービジョン・ワークショップが行われます。まだまだすべき事はあります。

キリストの愛を伝えるミニストリーに終わりはありません。一つ一つを丁寧に進めていきたいと思います。

祈り キリストの愛が人々の希望の灯火となりますように。



Rev.Yasuhiko Richard Kuyama

828 7th St. Santa Monica, CA 90403 USA

Phone : +1-(310)450-3930(FAX 兼)

Email : dryrkuyama@gmail.com

アメリカ合衆国長老教会

ファースト長老派教会 協力牧師

(2003 ~)

森谷和夫・タマラ

Kazuo Moriya

Tamara

希編・愛伝

Kiamu

Aiden



御名を賛美いたします。

いつも私共一家のためにお祈りください、また、私共が皆様のお祈りよって支えられておりますことを、心より感謝いたします。

私共がアラバマ州バーミングハム市のファースト長老派教会 (Presbyterian Church USA – PCUSA) におきまして伝道・牧会を始めてから早22年が過ぎようとしております。

アラバマ州はここ 26 年の間にドイツ、日本そして韓国の自動車産業の進出により加速的に国際化が進みました。17 年ほど前には、日本人人口も 4 千強と言われておりましたが、現在では、2 千人弱と減少傾向にあり、私共の住むバーミングハム近辺でも以前には 450 人程あった日本人人口も、現在では約 200 人前後に減っていると言われています。

コロナ自体は、ここアメリカでは過去の問題となりつつありますが、コロナ禍の影響は、いまだに、ここバーミングハム近郊でも暗い影を落としています。ハウスレスの課題も、大きな問題ですし、又、失業率こそ悪化しないものの、なかなか回復しない経済状況に人々は苦しんでおります。ファースト長老教会では、女性と子ども専用のシェルターを 60 年代に設立し、今も運営をしており、私たち夫婦もそこで定期的に聖書研究祈祷会を開き、ハウスレスの方たちの為に、少しでも力になればと願っております。中には、日曜礼拝に通う様になり、正式に教員となられた人たちもいるので、少しでも伝道を担えることに、私共夫婦は喜びを感じております。

教会の礼拝は、今も教会における礼拝に加えてオンラインで (YouTube および Facebook) 行っており、なるべく多くの人達に礼拝参加を呼び掛けております。わたくしは、4、5 か月に一度の割合で、説教および聖餐式奉仕をさせて頂いております。

わたくしの立場は協力牧師である為に教会からは謝儀をもらっておらず、平日は妻共々それぞれ別々の職場でサラリーマンとして働きつつ日本人伝道に家族共々努めています。これからも私共一家およびファースト長老派教会の働きの上に、お祈りいただければ幸いです。



► Rev.Kazuo MORIYA

4511 Old Tavern Road Birmingham, AL

35242 USA

Email : kazuoblues@gmail.com

ノックス合同教会名誉牧師（日本語部牧師）
カナダ臨床牧会教育学会教授（1974～）

正木義道・浩子

Yoshimichi Masaki Hiroko



1942年第二次世界大戦勃発に伴い、西部海岸地区から強制移動された「カナダ日系人」の内1200名がマニトバ州に定着しました。カナダ合同教会国内宣教部の配慮の下、ウィニペグ市内への移住が許可され 1945年ノックス合同教会内にマニトバ日系人合同教会が創立されました。以来5人の牧師（赤川・小倉・古屋・則末・正木）が伝道に携わってきました。2000年にはノックス合同教会の日本語部となりました。

日本語部の礼拝出席はわずかで、3世たちは英語の世界への自覚が明確で、各分野で成長しています。コロナ禍は礼拝が守られず、結婚式や葬儀もできない状況で、牧会に限界を感じました。ようやくコロナから解放され、6名の会員が生き延びました。

7月にカナダ合同教会名誉総裁から「就任60年」の感謝状を表彰されました。私は89歳になり、心臓病を患つてから入院や自宅静養を繰り返しています。

個人的には、長女の恵と、孫のロバートが正木家先祖300年の歴史探索の為に日本へ行き、長野県木曽郡大桑村野尻の本陣やお寺を訪ね、文政、弘化、天明、京和、安永等の先祖の歴史を学びました。

孫の京子は英国のオックスフォード大学博士号の研究中に、英国人との間に女の子の赤ちゃんを産みました。

ノースロップ・フライ、ジョージ・グラント、マーガレット・アトウッド等が課題とする、伝統文化・故郷・個性・品格の問題などカナダ研究は無限にあります。私は神学生や若い牧師を対象に臨床牧会学や、医学部付属病院で癌患者のターミナルケア・ホスピスを担当いたしました。他にも刑務所チャプレンの資格養成を委託されて、囚人の85%を占める原住民Canadianの固有の精神構造から心理的・精神的・神学的課題と問題解決を探るべく28年で208名の神学生を指導します。

カナダ平原州の中心部に在るウィニペグのポスト・モダニズムの宣教の責任を負つて、ノックス合同教会を土台にする牧会宣教奉仕に、オルガニストの妻浩子と二人で努力しています。皆様のお祈りを感謝します。



► Rev. Yoshimichi MASAKI
住所：792 Lanark Street, Winnipeg,
Manitoba R3N 1M6 CANADA
Email : ymasaki@shaw.ca
Phone: +1-(204)489-3226

GERMANY

ベルリン日本語教会 (2005 ~)

秋 葉 瞳 子

Mutsuko Akiba

アンドレアス・クレーマー

Andreas Kramer

ヨハン悟志 テオドア千尋

Johann Satoshi

Theodore Chihiro

パウル明

Paul Akira



ベルリン日本語教会は80年代の日本人牧師による礼拝から始まりました。海外生活にあって母国語で御言葉に触れる礼拝と交わりは本当に貴重です。集う顔ぶれは日本だけでなく韓国やインドネシアの方、カトリック信徒の方など多様です。主の自由で豊かな導きに感謝の日々です。海外受洗者が多く教会理解も全く異なり、高い流動性や経済的困難、高齢化など教会形成面で課題山積ですが、開かれた超教派教会としてこれからも歩めればと思います。現在はほぼ若い方が中心となっており賑やかです。聖研も少人数ながら深い学びと気づきを与えられています。昨年は役員に赤ちゃんが生まれ、一同で主の恵みを感謝し、その可愛さに癒されています。ベルリンは首都ですが日本人は少なく、教会の存在を知らない方も多くいます。クチコミやネット、フェイスブック、案内紙、日本語補習校などで地道にアピールしています。ここでしかできない生きた証しを、と祈りの中に常にあります。ベルリンの小さい群れをどうぞお覚え下さい。

紆余曲折を経て現在は現地ドイツ教会の乳幼児プレイルームで礼拝を続けています。椅子も机もオルガンも聖壇もありませんが、共に礼拝を獻げることができ大きな恵みです。東アジア合同礼拝も韓中台日独の兄弟姉妹たちと分かち合いました。地区の月曜エキュメニカル合同ペンテコステ野外礼拝も、7か国語でとりなしの祈りを分かち合い聖霊の恵みを存分に受けました。今年はウクライナ正教会も参加し平和のため心を合わせました。その他、日本基督教団と関係の深いベルリン宣教局での会議では、定期的に情報交換し祈り合います。東アジアのキリスト教会だけでなく社会・政治・環境問題にも目を向け、問題提起し、主にある平和と連帯のために祈り助けて下さるドイツの牧師先生方、アジアの兄弟姉妹に感謝しています。今年は日独ユースプログラムの青年たちとの交流やベルリン宣教局創立200周年行事も控えており、今から楽しみです。

また、長期化する戦争、物価高騰、移民難民問題、右傾化するヨーロッパの今後も憂えています。どうぞ主の平和の実現のために共に祈りをお合わせ下さい。

最後になりましたが、皆様の励ましとお祈りに深く感謝いたします。昨年の7年ぶりの帰国では直接多くの方に宣教の現状や課題を伝えることができ、本当に感謝しています。宣教・牧会・3人の子育てに家事と大変ですが何とか頑張っています。夫婦で健康を崩すことも多くなりましたが、これからもベルリン日本語教会の信仰的成長、現地教会との良好な関係、世界宣教の広がり、宣教師の働きや健康のためお祈りいただければ力強い限りです。



Pfarrerin Mutsuko Akiba

Nikolaus-Bares-Weg 47, 12279 Berlin GERMANY

Phone : +49-(0)30-8431-4286

Email : mutsuko.akiba-kraemer@gmx.net

教会 HP

<https://japgemeindeberlin.jimdofree.com/>





ケルン・ボン日本語キリスト教会
(2016~)

佐々木良子 Ryoko Sasaki

ケルン・ボン日本語教会は、1977年11月13日、ボン大学神学部学生寮にて、「ボン聖書集会」として、主日礼拝が始まり今年で47年目を迎えます。これまでの歩みは、教会存続の危機等、幾多の困難もあったようですが、主の憐れみと助けのゆえに、今日まで至ることができたと言えると思います。そして、もう一つの要因として、1980年Eku(Ev.Kirche der Union, Berlin)と日本基督教団の宣教協力、並びにEkiR(Ev.Kirche im Rheinland・ライラント州教会)との密接な関係が挙げられます。

特にドイツ側での凡そ40年にも亘る経済的な支援は、大きな助けと力となっていたようですが、2012年以降は継続不可能となりました。又、これまでの牧師の就労先は便宜上、「州教会」でしたが、2022年には、「ケルン・ボン日本語キリスト教会」へと移行しました。近年9年の間には、このように大きな変化が伴いました。特に牧師のビザ申請の際、雇用先がドイツ州教会という国の大規模な組織から離脱して、日本の小さな団体に移行することは、大きな懸念事項となりました。ところが予想外にも何ら問題なくビザが降りたので、私たちの教会の存在が認められたと確信することができ、今後の教会の歩みに関して大きな自信となりました。

大きな変遷を経ましたが、Eku、EkiRとの良好な関係は継続しています。更に、ご厚意で会堂を貸してくださっている、ドイツ州・ボンヘッファー教会は、私たちの教会活動を理解し、様々な面でサポートしてくださるので、とても励まされています。

現在、教会の独自の歩みの他に、ブリュッセル日本語教会が無牧なので、私たちのスカイプ礼拝に参加され、クリスマスやイースターの時は、ケルンに来られ、合同礼拝をお捧げしています。今年からは、私が定期的に、ブリュッセルに月に1回出かけて、子ども・大人の礼拝、聖餐式等のご用に当たっています。実質的には、兼牧のような状況ですので、ブリュッセル教会の2025年以降については、祈り求めています。というのは、私はケルンでの9年間の任を終えて、2025年に日本へ本帰国するためです。

その事に関して、ケルンでは、3年前から懇談会を開きながら、主の導きを求めていましたが、主は最善の道を開いてくださり、教会員のK姉が献身されて、2025年以降、教会を担ってくださいます。昨年もお伝えしましたが、K姉は教団の教師ではありませんので、教団からの宣教師派遣という形ではなくなります。しかし、ケルンでの宣教はこれまでと変わらず前進することを願っていますので、これからも覚えてお祈り頂けたら幸いです。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



Pfarrerin Ryoko Sasaki
住 所 : Breslauer Str.26.
50858 Köln Germany
電話 : 02234-9298792
携帯 : 0151-29106278
E-mail : r310130s@gmail.com

2025年4月より
金 聖恩 キム・ソウン宣教師
連絡先 : シュミット亜弥子(役員)
住所 : Statthalterhofweg 23,
50858 Köln Germany
電話 : +49(0)2212809016

教会 HP
<http://koelnbonn.jp/>



OTHERS

マレーシア

クアラルンプール日本語キリスト者集会

Kuala Lumpur Japanese Christian Fellowship

c/o PJ Gospel Hall No.1A, Jalan Gasing 46000 Petaling Jaya, Selangor MALAYSIA

Email : moroe@sakura.net.my (諸江修)

教会 HP : <http://kljcf.net/>

アメリカ

パイン合同メソジスト教会 Pine United Methodist Church

426 33rd Ave., San Francisco, CA 94121-1606 U.S.A

Phone : +1-(415)387-1800 (代表) +1-(415)387-1881 (直通)

Fax : +1-(415)387-1801

シカモア組合教会 Sycamore Congregational Church

1111 Navellier Street El Cerrito, CA 94530 U.S.A.

教会 HP : <http://www.sycamoreucc.org/jp/>

ウェスレー合同メソジスト教会 Wesley United Methodist Church

Japanese Language Division

Wesley United Methodist Church

556 North Fifth St, San Jose, CA95112, USA

Phone : +1(408)295-0367 Fax : +1(408)295-0612

教会 HP : <http://www.wesleysj.net/>

ユニオン日本語教会 Union Japanese Church of Westchester

c/o Hitchcock Presbyterian Church

6 Greenacres Avenue, Scarsdale, NY 10583 USA

Phone : +1-914-722-4554

教会 HP : <http://www.ujcw.org>

日本人特別牧会 Special Ministry to the Japanese

42 North Broadway, Tarrytown, NY 10591

c/o Special Ministry to the Japanese

Japanese American United Church

255 7th Avenue, New York, NY 10001 USA

Email : smjoffice10001@gmail.com

HP : <https://smjgny.org/>

パラグアイ

ピラポ自由メソジスト酒井兄姉記念教会

Iglesia Methodista Libre Pirapó Nikkei,

Av. Japón y Ecuador, Centro, Pirapó, Itapúa, Paraguay

ボリビア

ボリビア福音メソジスト教会 ラ・グロリア教会

Cassila 582 Santa Cruz, BOLIVIA

Phone : +591-3923-7128

ベルギー

ブリュッセル日本語プロテスタント教会

Eglise protestante japonaise de Bruxelles

Avenue Delleur 17, 1170 Watermael-Boitsfort BELGIUM

教会 Email : brussels.nihongokyokai@gmail.com

教会宛の電話 : +32 492 59 43 94 (中村兄)

教会 HP : <http://brussels-nihongokyoukai.blogspot.jp/>

宣教師及び配偶者*の誕生日

10月 6日 高井ヘラー由紀
12日 アンドレアス クレマー*

11月 11日 久山 啓子*

12月 1日 正木 浩子*
28日 正木 義道
31日 森谷 和夫

1月 4日 三浦 孝子*
29日 ダニエル・ヘラー*
30日 佐々木 良子

2月 16日 ベルトラン小川文子

3月 12日 三浦 照男

6月 30日 うすき みどり

7月 18日 森谷 タマラ*

8月 18日 久山 康彦

9月 7日 秋葉 瞳子
13日 ガマリエル・ベルトラン・Jr*

*は配偶者

皆様の誕生日やクリスマスなどの折にふれカード等を出してくだされば、
大きな励みになると思います。どうぞお覚えください。

2023年度 日本基督教団「世界宣教の日」ご献金一覧

(クリスマス献金も含む)

教会名	献金額	教会名	献金額	教会名	献金額	教会名	献金額
北海教区		柏教会	20,000	東海教区		三次教会	3,000
小樽公園通教会	5,000	千歳船橋教会	14,000	松本筑摩野伝道所	2,000	今治教会	5,000
余市教会	6,500	亀戸教会	5,000	静岡草深教会	20,000		
		西千葉教会	50,000				
奥羽教区		勝田台教会	5,000	中部教区		中津教会	5,000
一関教会	5,000	深川教会	5,000	金城教会	32,850	指宿教会	3,000
秋田桜教会	3,000	奥沢教会婦人会	20,000	魚津教会	10,000	飫肥教会	6,270
		田園調布教会シオン会	10,000	片瀬教会	3,000	鹿児島鍛冶屋町教会	10,000
東北教区		本多記念教会	10,000	半田教会	10,000	宮崎教会	5,000
山都教会	5,000	市川三本松教会	5,000	岡崎教会	4,000	長崎銀屋町教会	10,000
		経堂緑岡教会	10,000	金沢元町教会	5,000	熊本草葉町教会	10,000
関東教区		千葉本町教会	5,000	春日井教会	5,000	錦ヶ丘教会	5,000
東所沢教会	10,000	弓町本郷教会	5,000	南山教会	10,000		
西川口教会	5,000	洗足教会	10,000	御器所教会	10,000	個人	
埼玉和光教会	5,000	靈南坂教会	50,000			木下宣世	3,000
シャロンのばら教会	5,000	下谷教会	10,000	京都教区		羽島玲子	5,000
大宮教会	10,000	南支区婦人委員会	52,100	大津教会	5,000	伊良皆典満	50,000
新津教会	4,001			洛陽教会	10,000		
草加教会	10,000	西東京教区				団体	
三芳教会	1,500	阿佐ヶ谷教会	89,520	大阪教区		横浜英和学院	60,000
久喜復活伝道所	3,000	永福町教会	5,000	駒伝道所	5,000	伊勢希宣教師を支える会	500,000
武藏豊岡教会	5,000	狛江教会	20,000	八尾教会	4,000	うすきみどり牧師を支える会	30,000
下館教会	3,000	鶴川北教会	10,000	河内松原教会	5,000	一般社団法人 IBS 社団	116,000
毛呂教会	5,000	南三鷹教会	30,000				
東中通教会	5,000	白鷺教会	5,000			合計	1,972,491
所沢みくに教会	5,000	永福町教会	5,000	兵庫教区			
東松山教会	5,000			はりま平安教会	5,000		
		神奈川教区		神戸栄光教会	50,000		
東京教区		六角橋教会	10,000	神戸東部教会	2,000		
滝野川教会	10,000	横浜港南台教会	15,000	宝塚小林教会	3,000		
用賀教会	20,000	三田教会	10,000	西宮一麦教会	10,000		
長浦教会	3,000	横浜菊名教会	10,000				
三軒茶屋教会	10,000	新丸子教会	5,000	四国教区			
目白教会	10,000	大船教会	5,000	今治教会	5,000		
聖ヶ丘教会	50,000	茅ヶ崎教会	5,000				
百人町教会	10,000	横浜本郷台伝道所	15,000	東中国教区			
原宿教会	100,000	大塚平安教会	4,750	岡山教会	5,000		
小松川教会	10,000	逗子教会	20,000				
信濃町教会	30,000			西中国教区			
千葉教会	20,000			隱岐教会	6,000		

支 援 会 一 覧

※支援者名と加入者名が同一のところは省略しました。

インド三浦後援会

郵便振替 00180-1-279372

〒 145-0071 東京都大田区田園調布 3-34-18 代表：坂本洋

ベルトラン・ミッションパートナーズ

郵便振替 00190-4-361321

〒 155-0031 東京都世田谷区北沢 1-42-10 頌栄教会内 代表：清弘剛生

うすきみどり牧師を支える会

郵便振替 00970-9-267222

〒 651-0076 神戸市中央区吾妻通 5-2-20 神戸イエス団教会 代表：坂本清音

高井ヘラー由紀宣教師を支える会

郵便振替 10190-79048851

〒 204-0004 東京都清瀬市野塩 5-28-13 フロンテ秋津 102 佐藤摶子方 代表：佐藤摶子

秋葉睦子宣教師のベルリン伝道を支える会

郵便振替 00130-9-297684

〒 156-0042 東京都世田谷区羽根木 2-1-12 秋葉方 代表世話人：笠原義久

佐々木良子宣教師を支える会

郵便振替 00120-3-450845

〒 134-0081 東京都江戸川区北葛西 4-3-9 小松川教会内 会長：物井恵一

世界宣教の日献金

郵便振替番号 00140-9-145275

(お振込の際は、必ず「世界宣教の日献金」とご明記ください)

毎年10月第1日曜日は、海外で働く教団宣教師を支える「世界宣教の日」です。私達は毎年この日に、「世界宣教の日献金」を行っています。

教団の派遣宣教師を覚え、祈りと献金を捧げましょう。

献金は、上記奨学金に加え派遣宣教師の生活費・活動費・医療緊急費および受け宣教師支援のために使われます。

世界宣教の日



2024年 10月6日

THAT WE MAY SERVE TOGETHER

1. 海外で働く教団宣教師を支えるために

<派遣先>インド、フィリピン、台湾、米国、カナダ、ドイツ

2. エキュメニカル協力奨学金のために

日本基督教団関係学校で学ぶアジア地域等からの
留学生支援のために用いられます。

3. 教団受け入れ宣教師支援のために



世界宣教の日献金
2024年度目標額

500万円

日本基督教団 世界宣教委員会
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-31
TEL 03-3202-0544 MAIL somu-b@uccj.org

日本基督教団

任地	名前	派遣ボード
北海教区		
北海教区	ディヴァン・スクルマン*	台湾基督長老教会 (PCT)
北星学園大学	トーマス・ゲット*	アメリカ合衆国長老教会 (PCUSA)
酪農学園	朴美愛 (パク・ミエ)*	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
遺愛学院	ジェセン・アルタホ	フィリピン福音自由教会
北見希望ヶ丘教会	李相勁 (イ・サンキョン)*	在日大韓基督教会 (KCCJ)
奥羽教区		
日詰教会	張仁惠 (チャン・インヘ) *	基督教大韓監理会 (KMC)
秋南教会	鄭仁和 (チョン・インフワ) *	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
弘前学院聖愛高校	ムワンギ・ジェイムズ	Deliverance Church International
関東教区		
西那須野教会	潘炯旭 (パン・ヒュンウク)*	基督教大韓監理会 (KMC)
那須塩原伝道所	ジョンサン・マッカリー*	合同メソジスト教会 (UMC)
東松山教会	崔長壽 (チェ・ジャンス)*	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
アジア学院	バーナード・ティモシー・アップハウ*	全アフリカ・バプテスト連盟
アジア学院	マッカリー里美	合同メソジスト教会 (UMC)
アジア学院	クロエ・ソリデー	ブレザレン教会 (BVS)
アジア学院	アファチャオ・コフィ・ロマリック	合同メソジスト教会 (UMC)
共愛学園小学校	ウィネット・ターブストラ	アメリカ改革派教会 (RCA)
関東教区	リアン・コランタン	ミナハサ福音キリスト教会 (GMIM)
東京教区		
西荒川教会	エヴァート・オズバーン*	共同世界宣教局 (CGMB)
久ヶ原教会	キスト岡崎さゆ里*	アメリカ改革派教会 (RCA)
久ヶ原教会	エイブラハム・キスト岡崎*	アメリカ改革派教会 (RCA)
池袋台湾教会	郭寛城 (クウォ・クワンチョン)*	台湾基督長老教会 (PCT)
百人町教会	賈晶淳 (カ・ジュンスン)*	韓国基督長老会 (PROK)
我孫子教会	金南救 (キム・ナムグ)*	基督教大韓監理会 (KMC)
ウェスレー財団	小海光*	合同メソジスト教会 (UMC)
聖学院大学総合研究所	ディーン・サザディン	共同世界宣教局 (CGMB)
青山学院大学	ポール・土戸シュー*	合同メソジスト教会 (UMC)
青山学院大学	デイヴィッド・リーディー	合同メソジスト教会 (UMC)
女子聖学院高校	ネイサン・ブレイクスリー	アメリカ改革派教会 (RCA)
西東京教区		
ロゴス教会	山本俊正*	合同メソジスト教会 (UMC)
東京台湾教会	李敏功 (リ・ミンクン)*	台湾基督長老教会 (PCT)
東京神学大学	ウェイン・ジャンセン*	アメリカ改革派教会 (RCA)
ボランティア活動	ジャンセン美穂	アメリカ改革派教会 (RCA)
桜美林大学	ジェフリー・メンセンディーク*	共同世界宣教局 (CGMB)

受入宣教師リスト

2024年7月現在

任地	名前	派遣ボード
神奈川教区		
海員宣教	ロナルド・ジュリアン	合同メソジスト教会 (UMC)
愛川伝道所	鄭芝永 (チュン・ジョン)*	韓国基督長老会 (PROK)
フェリス女学院高校	ジョセフィーン・キムラ	アメリカ改革派教会 (RCA)
フェリス女学院高校	ネイサン・ブラウネル*	アメリカ改革派教会 (RCA)
フェリス女学院高校	マディソン・ミラー	アメリカ改革派教会 (RCA)
ボランティア活動	ブラウネル・のぞみ	アメリカ改革派教会 (RCA)
東海教区		
山梨英和大学	洪伊杓 (ホン・イピョ) *	基督教大韓監理会 (KMC)
中部教区		
魚津教会	ルツ・エステル・ウェーラー*	スイス・バプテスト教会
中川ぶどうの木伝道所	尹成奎 (ウン・ソンキュ)*	基督教大韓監理会 (KMC)
金城学院	吉松純*	合同メソジスト教会 (UMC)
金城学院	ケイトリン・オクイン	ブレザレン教会 (BVS)
京都教区		
ゴスペルハウス伝道所	金度亨 (キム・ドヒョン)*	基督教大韓監理会 (KMC)
同志社大学	マーサ・メンセンディーク	共同世界宣教局 (CGMB)
同志社大学	李元重 (イ・ウォンジュン)	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
丹波新生教会	マライケ・マウヒ	Evangelische Kirche in Hesse und Nassau
大阪教区		
大阪聖光教会	崔炳九 (チェ・ビヨング)*	大韓イエス長老教会 (白石) (PGAK)
大阪聖光教会	朴恩姫 (パク・ウンヒ)	大韓イエス長老教会 (白石) (PGAK)
泉大津教会	崔弘徳 (チェ・ホンドク)*	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
石橋教会	金鍾圭 (キム・ジョンギュ)*	基督教大韓監理会 (KMC)
森小路教会	林尚俊 (イム・サンジョン)*	国際独立教会連合
兵庫教区		
姫路栄光教会	朴光用 (パク・クワンヨン)*	大韓イエス長老教会 (大神) (PCK)
能勢口教会	金珍熙 (キム・ジンヒ)*	基督教大韓監理会 (KMC)
関西学院大学 (関西学院中学部)	クリスチャン・モリモト・ヘアマンセン (スラッシャー・ジュリア)	ノルウェールーテル教会 (NLC) (クリスチャン・エデュケーター)
九州教区		
活水女子大学	カレン・ストライダム	Doxa Deo
鎮西学院高等学校	クリスティーナ・ボーネット	Gateway Community Church
休職		
(ドイツ留学)	李倫尚 (イ・ユンサン)*	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
(ドイツ留学)	李香奈 (イ・カナ)	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)

注：*印は按手礼受領者

あとがき

網中 彰子 総幹事

今年も皆さまのご協力により『共に仕えるために』をお届けすることが出来ました。この冊子をもとに教会、あるいは個人で、世界各地で神さまに仕えておられるお一人お一人と派遣先を覚えて祈りを捧げます。これからも祈りによってつながる主の群れであることを喜びたいと願います。情報入手に関しては世界とつながりやすくなった今、毎日が「世界宣教の日」とも言えます。

今日も各地で福音が宣べ伝えられています。6月末、日本基督教団の新任教師オリエンテーションで教団の機構や組織について紹介する時間がありました。そこでお伝えしたのは、各個教会は世界の教会とつながっているという広がりがある事実です。神さまにお仕えするのは具体的には自分が遣わされた場所であっても、神さまの創造された世界へと思いを向ける。そのような豊かさをもたらしてくださる派遣宣教師の皆さんとご家族、関係者の日々が、主の平安のうちにありますようお祈りいたします。

日本では人口が減少し、教会や諸団体、教団もかつて出来ていたことが同じようには出来なくなっている現実があります。けれども変わらぬ御言葉によって生かされ、祈り続ける日々は変わりません。ふと弱気になり、神さまの恵みを小さく見積もるかのような狭さを打破する機会は、聖霊により与えられます。その一人の救いのために多様なお働きをなさる派遣宣教師に、神さまの祝福を共に祈ってまいりましょう。

世界宣教委員会

委員長	廣石 望	代々木上原教会牧師
書記	左近深恵子	美竹教会牧師
委員	阿部倫太郎 白正煥 戸根裕士 宮本和武 ウェイン・ジャンセン	東和歌山教会牧師 用賀教会牧師 蒲生教会牧師 日本キリスト教社会事業同盟（バット博士記念ホーム園長） 宣教協力学校協議会（東京神学大学教授）

共に仕えるために No.40

2024 年 8 月 29 日

発行　　日本基督教団　世界宣教委員会
〒169-0051 新宿区西早稲田 2-3-18-31 号室
03-3202-0544 E-mail somu-b@uccj.org
郵便振替 00140-9-145275 日本基督教団
印刷　　有限会社山猫印刷所



「共に仕えるために」第40号
日本基督教団世界宣教委員会